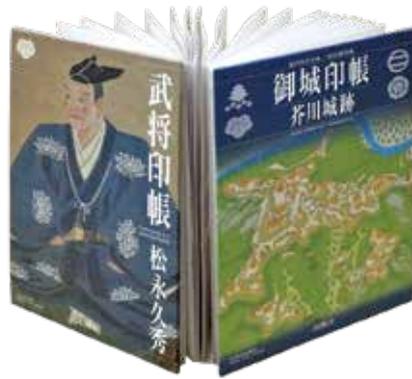


特別委員会報告

3月1日の本会議で4つの特別委員会の各委員長から、この1年間の審査経過概要について報告がありました(要約掲載)。

詳しい内容は、「行政資料コーナー」(市役所本館1階)や市議会ホームページ「会議録検索」で閲覧できます。



▲御城印と御城印帳(一例)

史跡整備・活用等 特別委員会

安満遺跡公園等の整備について、令和4年度第38回都市公園等コンクールにおける国土交通大臣賞の受賞や、公園南側に接する高槻駅緑町線において、令和5年4月から公園経由の市営バス新路線が運行される予定である、との報告がありました。

次に、歴史遺産を活用したまちづくりについて、芥川城跡が11月10日付けで史跡指定され、令和4年度は、

御城印・御城印帳の発行や登城ルート復旧など、芥川城跡の史跡指定と指定後を見据えた事業展開による保存と活用の推進に向けて取り組んだ。今後は、引き続き、史跡の良好な維持管理に努めるとともに、ARアプリの運用やパンフレット発行など、城跡の活用と魅力発信に努める。更に、地元の方々のご意見を頂戴しながら、芥川城跡保存活用計画を策定することで、今後の取り組みの方向性を定めていく、との報告があり、委員から、保存活用計画の取り組み内容について質問がありました。

市街地整備促進 特別委員会

JR高槻駅の周辺道路整備について、JR高槻駅北駅前広場は、現在はエスカレーター設置、デッキ上屋設置、公衆トイレの更新、



▲令和5年3月に整備工事が完了したJR高槻駅北駅前広場

バスロータリーの拡幅等を実施しており、関連事業として駅前の浸水被害軽減を目的とした雨水貯留施設等を整備している。工事は令和5年3月の完成を予定している、との報告があり、委員から、トイレの整備に關し、子ども用便器の設置等の検討について要望がありました。

次に、JR京都線茨木・高槻間における鉄道高架化の検討について、これまで鉄道高架化勉強会において、交通及びまちづくりの課題解決に向けた検討を重ねており、令和4年度は、鉄道高架化の単独施工案と芥川橋梁改築との同時施工案の比較検討を行うとともに、引き続き、大阪府へ事業化の検討を要望したところである。今後も大阪府に対し事業化